

道内 労災事故死

2年連続 全国最多

道内 労災で死亡 2年連続全国最多

道内の労働災害による死亡者は81人

- ① 「墜落・転落」
- ② 「はさまれ・巻き込まれ」

2018年05月13日 12時27分

去年、道内の労働災害による死亡者は81人と、おととしに続いて全国で最も多かったことがわかり、北海道労働局は、事業者などに安全管理を徹底するよう緊急に要請しました。

業種別では、「建設業」が最も多い23人で、全体の28.4%、次いで「陸上貨物運送事業」が10人で、12.3%を占めています。

また、事故の原因を見ても「墜落・転落」で亡くなった人が17人と全体の21%、「はさまれ・巻き込まれ」で亡くなった人が15人で、18.5%などとなっています。

北海道労働局は、おととしに続き 2年連続で死亡者が全国で最も多くなったことを受けて、先月、死亡労働災害撲滅のための緊急要請を行いました。

要請では、事業者に対して、安全確保に向けた取り組みを総点検することや、労働者への教育の徹底などを求めています。